

選挙運動費用収支報告書

記載例

1 令和 8 年 2 月 8 日 執行 衆議院小選挙区選出議員選挙 (富山県第 1 区)

2 公職の候補者 住 所 富山県富山市〇〇町 1 - 1

Excelファイルを用いて収支報告書の作成を行う場合、
印刷はA4用紙横向き of 片面印刷で行ってください。

氏 名 富山 太郎 (とやま 太郎)

3 〇 月 〇 日から
〇 月 〇 日まで (第 1 回分)

通称認定を受ける候補者の場合、戸籍名を記載した上で、
通称を付記しても構いません(戸籍名の記載は必須)

種別が「その他の収入」の場合、備考
欄に収入内容を記載してください。
例: 自己資金、借入金 等

4 収入の部 (内訳) 収入・支出の一番最初の日から最後の日まで。

月 日	金額 又は見積額 (円)	種 別 寄 附 その他の収入	寄附をした者			金銭以外の寄附 及びその他の収 入の見積の根拠	備 考
			住所又は主たる 事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
〇月〇日	500,000	その他の収入				1万円以下の寄 附をまとめて記 載する場合は、 備考欄に件数を 記載してください。	自己資金
〇月〇日	60,000	寄附	富山市〇〇町 2 - 2	〇〇後援会	政治団体		事務所の無償提供
〇月〇日	1,000,000	寄附	富山市〇〇町 1 - 1	〇〇党〇〇支部	政党		
〇月〇日	100,000	寄附					10件
〇月〇日	180,000	寄附	富山市〇〇町 3 - 3	〇〇 〇	無職	〇/〇~〇/〇の12日間	労務の無償提供
〇月〇日	180,000	寄附	富山市△△町 1 - 1	△△ △△	無職	〇/〇~〇/〇の12日間	労務の無償提供
〇月〇日	638,000	その他の収入					自己資金
寄附計	1,520,000						
その他収入計	1,138,000						
計	2,658,000						

労務の無償提供の場合、支
出の内訳の備考欄にもその
旨を記載してください。

4 収入の部（合計）

今回計	寄 附	1, 520, 000 円
	その他の収入	1, 138, 000 円
	計	2, 658, 000 円
前回計	寄 附	0 円
	その他の収入	0 円
	計	0 円
総 額	寄 附	1, 520, 000 円
	その他の収入	1, 138, 000 円
	総 計	2, 658, 000 円

収入額 \geq (支出の部総計－支出のうち公費負担相当額)となっているか確認してください。

参 考	・ 公費負担相当額	2, 532, 276 円
-----	-----------	---------------

5 支出の部（内訳） (1)人件費

立候補届出前の支出を“立候補準備”、
立候補届出以降の支出を“選挙運動”の
ための支出として区分して記載してくださ
い。

月 日	金額 又は見積額 (円)	区 分 (立候補準備 選挙運動)	支出 品名	受けた者			金銭以外の 支出の見積 の根拠	備 考
				氏名又は団体名	職 業			
○月○日	180,000	選挙運動	事務員報酬	富山市○○町3－1	△● ○○	無職	○/○～○/○の 12日間	
○月○日	180,000	選挙運動	事務員報酬	富山市○○町3－3	○○ ○○	無職	○/○～○/○の 12日間	無償提供
○月○日	180,000	選挙運動	事務員報酬	富山市△△町1－1	△△ △△	無職	○/○～○/○の 12日間	無償提供
○月○日	240,000	選挙運動	車上運動員 報酬	富山市□町1－2	□□ □□	無職	○/○～○/○の 12日間	
○月○日	240,000	選挙運動	車上運動員 報酬	富山市□町1－3	□□ □△	会社員	○/○～○/○の 12日間	
○月○日	240,000	選挙運動	車上運動員 報酬	富山市□町1－4	◆◆ △△	会社員	○/○～○/○の 12日間	
○月○日	240,000	選挙運動	車上運動員 報酬	富山市□町1－5	□□ ○○	無職	○/○～○/○の 12日間	
○月○日	120,000	選挙運動	選挙労務者 報酬	富山市□町1－6	○○ ○□	無職	○/○～○/○の 12日間	
立候補準備計	0							
選挙運動計	1,620,000							
人件費計	1,620,000							

領収書と突合チェック(他の内訳のページも同様)
※領収書に住所が記載されていない場合でも、報告書には住所を番地まで記載してくださ
い。

5 支出の部 (内訳) (2)家屋費 (イ.選挙事務所費)

月 日	金額 又は見積額	区 分 (立候補準備 選挙運動)	支出の 目 的	支出を受けた者			金銭以外の 支出の見積 の根拠	備 考
				住所又は主たる 事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
○月○日	60,000	立候補準備	事務所借上料	富山市○○町2-2	○○後援会		5,000円 ×12日間	無償提供
○月○日	184,137	立候補準備	選挙事務所 看板作成費	富山市○○町2-5	(株)○○デザイン			公営
○月○日	30,000	選挙運動	看板設置費 ・撤去費	富山市○○町2-5	(株)○○デザイン			
○月○日	100,000	選挙運動	コピー借上料	富山市○○町7	(株)○○レンタル			
立候補準備計	244,137							
選挙運動計	130,000							
家屋費(イ)計	374,137							

公費負担対象のものは、契約日の日付を記載してください。
また、備考欄に公費負担対象である旨を記載してください。

公費負担対象のもので、契約金額が公費負担上限額を超過した場合は、公営分と自己負担分を分けて記載してください。
その場合、公営分は契約年月日を、自己負担分は支払い年月日を記載してください。

5 支出の部（内訳） (2)家屋費（ロ. 集合会場費）

月 日	金額 又は見積額	区 分 〔立候補準備 選挙運動〕	支出の 目 的	支出を受けた者			金銭以外の 支出の見積 の根拠	備 考
				住所又は主たる 事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
○月○日	9,000	選挙運動	演説会場費	富山市●●町 1	●●ホテル			
○月○日	9,000	選挙運動	演説会場費	富山市●○町 1	●○ホテル			
○月○日	9,000	選挙運動	演説会場費	富山市○○町 1	○○ホテル			
立候補準備計	0							
選挙運動計	27,000							
家屋費(ロ)計	27,000							

5 支出の部（内訳） (3)通信費

月 日	金額 又は見積額 (円)	区 分 (立候補準備 選挙運動)	支出の 目 的	支出を受けた者			金銭以外の 支出の見積 の根拠	備 考
				住所又は主たる 事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
○月○日	35,000	立候補準備	郵便切手等	東京都千代田区大手町二丁目3番1号	日本郵便(株)			
立候補準備計	35,000							
選挙運動計	0							
通信費計	35,000							

5 支出の部（内訳） (4)交通費

月 日	金額 又は見積額 (円)	区 分 (立候補準備 選挙運動)	支出の 目 的	支出を受けた者			金銭以外の 支出の見積 の根拠	備 考
				住所又は主たる 事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
○月○日	4,800	選挙運動	鉄道費	富山市○○町3－3	○○ ○	無職	○○～○○ 往復12日間	実費弁償 片道200円
○月○日	7,200	選挙運動	鉄道費	富山市△△町1－1	△△ △△	無職	○○～○○ 往復12日間	実費弁償 片道300円
立候補準備計	0							
選挙運動計	12,000							
交通費計	12,000							

5 支出の部（内訳） (5)印刷費

月 日	金額 又は見積額 (円)	区 分 (立候補準備 選挙運動)	支出の 目 的	支出を受けた者			金銭以外の 支出の見積 の根拠	備 考
				住所又は主たる 事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
○月○日	301,700	立候補準備	通常葉書作成費	富山市●●町1-1-1	(株)▽●印刷			公営
○月○日	1,059,968	立候補準備	ポスター作成費	〃	〃			公営
○月○日	532,000	立候補準備	ビラ作成費	〃	〃			公営
○月○日	50,000	選挙運動	ビラ作成費	〃	〃			自己負担分
立候補準備計	1,893,668							
選挙運動計	50,000							
印刷費計	1,943,668							

公費負担対象のものは、契約日の日付を記載してください。
また、備考欄に公費負担対象である旨を記載してください。

公費負担対象のもので、契約金額が公費負担上限額を超過した場合は、公営分と自己負担分を分けて記載してください。
その場合、公営分は契約年月日を、自己負担分は支払い年月日を記載してください。

(6) 廣告費

公費負担対象のものは、契約日の日付を記載してください。
また、備考欄に公費負担対象である旨を記載してください。

公費負担対象のもので、契約金額が公費負担上限額を超過した場合は、公営分と自己負担分を分けて記載してください。
その場合、公営分は契約年月日を、自己負担分は支払い年月日を記載してください。

5 支出の部（内訳） (7)文具費

月 日	金額 又は見積額 (円)	区 分 (立候補準備 選挙運動)	支出の 目 的	支出を受けた者			金銭以外の 支出の見積 の根拠	備 考
				住所又は主たる 事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
○月○日	3,000	立候補準備	文具等	富山市△□町1－2－3	●●富山△□町店			
○月○日	5,000	選挙運動	文具等	〃	〃			
○月○日	3,000	選挙運動	コピー用紙	〃	〃			
立候補準備計	3,000							
選挙運動計	8,000							
文具費計	11,000							

5 支出の部（内訳） (8)食料費

月 日	金額 又は見積額 (円)	区 分 〔立候補準備 選挙運動〕	支出の 目 的	支出を受けた者			金銭以外の 支出の見積 の根拠	備 考
				住所又は主たる 事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
○月○日	10, 000	立候補準備	飲料水等	富山市●●町 1－2－4	●●スーパー●●店	備考欄に金額の内訳を記載してください。		
○月○日	15, 000	選挙運動	弁当	富山市●□町 1－2－3	▽●弁当			1500円×10個
○月○日	15, 000	選挙運動	弁当	〃	〃			1500円×10個
○月○日	15, 000	選挙運動	弁当	〃	〃			1500円×10個
○月○日	15, 000	選挙運動	弁当	〃	〃			1500円×10個
○月○日	15, 000	選挙運動	弁当	〃	〃			1500円×10個
○月○日	15, 000	選挙運動	弁当	〃	〃			1500円×10個
○月○日	15, 000	選挙運動	弁当	〃	〃			1500円×10個
○月○日	15, 000	選挙運動	弁当	〃	〃			1500円×10個
○月○日	15, 000	選挙運動	弁当	〃	〃			1500円×10個
○月○日	15, 000	選挙運動	弁当	〃	〃			1500円×10個
○月○日	15, 000	選挙運動	弁当	〃	〃			1500円×10個
○月○日	15, 000	選挙運動	弁当	〃	〃			1500円×10個
○月○日	15, 000	選挙運動	弁当	〃	〃			1500円×10個
			「支出を受けた者」欄は、選挙事務所において提供する弁当を購入した場合は購入先の飲食店等を記載します。 飲食店で運動員が食事をした費用等を実費弁償した場合は、支出先は飲食店ではなく運動員となります。この場合、各運動員個人からの領収書の添付が必要となります。（運動員が飲食店等でもらったレシートの添付は必須ではありませんが、証拠書類として、運動員個人からの領収書にレシートの写しをつけていただいても構いません。）					
立候補準備計	10, 000							
選挙運動計	180, 000							
食料費計	190, 000							

「支出を受けた者」欄は、選挙事務所において提供する弁当を購入した場合は購入先の飲食店等を記載します。
 飲食店で運動員が食事をした費用等を実費弁償した場合は、支出先は飲食店ではなく運動員となります。この場合、各運動員個人からの領収書の添付が必要となります。（運動員が飲食店等でもらったレシートの添付は必須ではありませんが、証拠書類として、運動員個人からの領収書にレシートの写しをつけていただいても構いません。）

5 支出の部（内訳） (9)休泊費

月 日	金額 又は見積額 (円)	区 分 (立候補準備 選挙運動)	支出の 目 的	支出を受けた者			金銭以外の 支出の見積 の根拠	備 考
				住所又は主たる 事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
○月○日	40,000	選挙運動	宿泊費	○○市○○町2-1-3	○○ ○○	主婦		実費弁償 20,000円×2日
○月○日	60,000	選挙運動	宿泊費	◆◆市○○町2-1	□□ □□	会社員		実費弁償 20,000円×3日
立候補準備計	0							
選挙運動計	100,000							
休泊費計	100,000							

備考欄に金額の内訳を記載してください。

5 支出の部（内訳） (10)雑費

月 日	金額 又は見積額 (円)	区 分 (立候補準備 選挙運動)	支出の 目 的	支出を受けた者			金銭以外の 支出の見積 の根拠	備 考
				住所又は主たる 事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
○月○日	15,000	立候補準備	ティッシュ等	富山市△□▽町1-2	●●富山●●店			
○月○日	2,500	選挙運動	雑貨等	〃	〃			
○月○日	4,000	選挙運動	雑貨等	〃	〃			
○月○日	1,500	選挙運動	振込手数料	富山市●●●町1-1-1	●●銀行			
立候補準備計	15,000							
選挙運動計	8,000							
雑費計	23,000							

5 支出の部（合計）

		金額		
今回計	立候補準備のための支出	2,655,276 円		
	選挙運動のための支出	2,535,000 円		
	計	5,190,276 円		
前回計	立候補準備のための支出	0 円		
	選挙運動のための支出	0 円		
	計	0 円		
総 額	立候補準備のための支出	2,655,276 円		
	選挙運動のための支出	2,535,000 円		
	総 計	5,190,276 円		
支出のうち 公費負担相当額	項 目	単価(A)	枚数(B)	金額(A)×(B)=(C)
	選挙運動用通常葉書の作成	8.62 円	35,000 枚	301,700 円
	ビラの作成	7.60 円	70,000 枚	532,000 円
	ポスターの作成	1,456 円	728 枚	1,059,968 円
	選挙事務所の立札及び看板の類の作成	61,379 円	3 枚	184,137 円
	選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	58,114 円	4 枚	232,456 円
	個人演説会の立札及び看板の類の作成	44,403 円	5 枚	222,015 円
	計	2,532,276 円		

収入額≥(支出の部総計－支出のうち公費負担相当額)となっているか確認してください。

別途提出する公営関係の書類と金額や数量が合っているか確認してください。

この報告書は、公職選挙法の規定に従って作製したものであって、真実に相違ありません。

令和 8 年 月 日

1回目は選挙期日から15日以内(土日含む)に提出してください。
2回目は収支があった日から7日以内にその都度提出してください。

出納責任者 住 所 富山県富山市〇〇町1-1-1

届出書の情報(出納責任者)と合わせてください。

氏 名 〇〇 〇〇

押印は省略することも可能。ただし、押印省略する場合、本人確認書類
(代理人提出の場合は委任状も)を提示いただく必要があります。

備考

- 1 収入の部においては、一件1万円を超えるものについて、収入の部ごとに各収入日における合計額を一欄に記載するものとする。なお、寄附については、一件1万円以下のものについても必要に応じて各件ごとに記載してさしつかえない。
- 2 収入の部中「種別」欄には、寄附金、その他の収入の区別を明記するものとする。
- 3 収入の部中「参考」欄には、選挙運動に係る公費負担相当額（選挙運動用通常葉書、ビラ若しくはポスターの作成又は選挙事務所、選挙運動用自動車若しくは個人演説会場の立札及び看板の類の作成に係るものをいう。以下同じ。）を記載するものとし、また、その他の参考となる事項を記載することができるものとする。
- 4 支出の部中「区分」欄には、立候補準備のために支出した費用と選挙運動のために支出した費用との区別を明記するものとする。
- 5 支出の部中「支出のうち公費負担相当額」欄には、選挙運動に係る公費負担相当額を記載するものとする。ただし、各項目において二以上の契約がある場合には、契約ごとに欄を追加して記載するものとする。
- 6 精算届後の報告書にあっては、「収入の部」「支出の部」とともに前回報告した金額をあわせて総額の欄に記載するものとする。
- 7 収入の部の記載については公職選挙法施行規則別記第三十号様式収入簿の備考中2から6までの例により、支出の部の記載については同様式支出簿の備考中3から9までの例によるものとする。
- 8 出納責任者本人が提出する場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が提出する場合にあっては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行うこと。ただし、出納責任者本人の署名その他の措置（記名押印）がある場合はこの限りではない。

領収書等を徴し難い事情があった支出の明細書

支出の年月日	支 出 の 金 額	区 分 〔立候補準備 選挙運動〕	支 出 の 目 的	領収書その他の支出を証すべき書面 を徴し難かった事情
○月○日	60,000 円	立候補準備	事務所借上料	事務所の無償提供
○月○日	184,137	立候補準備	選挙事務所看板	公営
○月○日	301,700	立候補準備	通常葉書作成費	公営
○月○日	532,000	立候補準備	ビラ作成費	公営
○月○日	1,059,968	立候補準備	ポスター作成費	公営
○月○日	232,456	立候補準備	自動車用看板作成費	公営
○月○日	222,015	立候補準備	個人演説会用看板作成費	公営
○月○日	180,000	選挙運動	事務員	労務の無償提供
○月○日	180,000	選挙運動	事務員	労務の無償提供

1 令和 8 年 2 月 8 日 執 行 衆議院小選挙区選出議員選挙（富山県第 1 区）

2 公 職 の 候 補 者 氏 名 富山 太郎（とやま 太郎）

3 出 納 責 任 者 氏 名 ○○ ○○

通称認定を受ける候補者の場合、戸籍名を記載した上で、
通称を付記しても構いません（戸籍名の記載は必須）

備 考

- 「区分」の欄には、立候補準備のために要した費用及び選挙運動のために支出した費用の区別を明記するものとする。
- 「支出の目的」の欄は、公職選挙法施行規則別記第三十号様式支出簿の備考中6の例により記載するものとする。

振込明細書に係る支出目的書

支 出 の 費 目	支 出 の 目 的
家屋費	看板設置費・撤去費

1 令和 8 年 2 月 8 日 執 行 衆議院小選挙区選出議員選挙（富山県第 1 区）

2 公 職 の 候 補 者 氏 名 富山 太郎（とやま 太郎）

3 出 納 責 任 者 氏 名 ○○ ○○

通称認定を受ける候補者の場合、戸籍名を記載した上で、
通称を付記しても構いません（戸籍名の記載は必須）

備 考

- 1 「支出の費目」欄は、公職選挙法施行規則別記第三十号様式支出簿の備考中3の例により記載するものとする。
- 2 「支出の目的」欄は、公職選挙法施行規則別記第三十号様式支出簿の備考中6の例により記載するものとする。
- 3 支出の目的ごとに別葉とする。
- 4 支出の目的に対応する振込明細書の写しと併せて提出するものとする。